

こすもす認定こども園における自己評価

令和6年度

- A: たいへんよい
- B: よい
- C: 一部検討を要する
- D: 改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	評価の内容	評価	意見・改善策
保育目標について	保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた目標を設定しているか	A	個々の発達段階を踏まえ、その子に見合った自立の方向性、あそびの環境を配慮できているか、そして子どもが興味・関心を持ったことを活かしながら一人ひとりが主体的・対話的で深い学びにつながっているかを常に振り返りながら「子どもを見る」ことを大切に子どもに無理のない目標を立てるようにした。
	目標は、各施設や地域の特色を生かしているか	B	
	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか	B	
	目標は、前年度の反省を生かし全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	A	
保育について	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	A	子ども一人ひとりの発達を理解し、日々の生活リズムをていねいに積み重ね、基本的な生活習慣を身につけることができるよう見守り励ましていった。また、子ども達が、遊びを通して子ども同士の関係を深め、自由な発想をさらに発展できるよう援助し、「遊び込む」機会を増やすことを意識し、工夫を重ねた。
	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか	A	
	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	B	
	素材・用具を適切に活用しているか	B	
	評価結果をもとに保育の改善に努めているか	B	
行事	行事の種類や実施回数は適切か	A	毎月の誕生会では、その月に生まれた友達をみんなで祝い、担当の職員が出し物を準備し、みんなで楽しく過ごしている。その様子はHPにも配信している。 「発表会」を「わくわくデー」と改め、「子どもたちの日頃の保育を活かしてあそびを表現する時間」として毎日あそんでいる中で見つけたこと、お気に入りの絵本、お気に入りの場所、お気に入りのあそびを表現につなげ、発表することにした。保護者に見ていただくことで、子どもたちはとても張り切って楽しそうに参加する姿が微笑ましかった。
	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	A	
	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか	B	
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	A	
	保護者の願いや意見を取り入れているか	B	

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件について

項目	評価の内容	評価	意見・改善策	
経営・組織	運営	能率的・合理的な運営組織になっているか	B	リーダーを輪番制にし、常勤職員が交代でリーダー職を経験する機会を作ってみた。 リーダー職を体験することで、シフトや全体の動きを考える機会になり、良かった。
		係りや仕事の分担・割り当ては適切か	B	
		各種会議を適切かつ効率的に進めているか	A	
		職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか	B	
		打合せ回数、時間、内容は適切か	A	
	クラス運営	年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	A	各クラスで年齢に応じて無理のない目標を設定し、活動につなげることが出来た。
		同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	B	
	保健・安全指導	年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じているか	B	避難訓練は毎月、行っているが、手順は踏んでいるものの職員の役割分担が十分把握できていない場面があり、実際に事案が起こった場合を想定した動き、リーダーの指示、連絡方法等、再確認、周知の必要性を感じる。
		避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	C	
		健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	B	
乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか		B		
研究・研修	園内研修	園内研修の計画・運営は適切か	A	園内研修では様々な課題を職員同士が幅広く共有する時間が持てた。また、職員同士が日頃思っていることを話し合える時間を作ったことは、それぞれの思いを知ることが出来、充実した時間であった。 今年度は、外部講師を招き、救急救命や性教育の講座をほぼ全職員で受けることが出来た。心肺蘇生、胸骨圧迫、AEDの使い方、誤嚥時の対処法を体験できたこと、命の大切さ、自分のからだを守ることを学び、保育者として子どもたちの命を守る責任を再確認することが出来た。
		研究の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか	B	
		研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか	A	
	園外研修	各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図り、園内に還元しているか	B	
		各種研修会への参加体制の充実を図り、その内容を園内に還元しているか。	A	
情報について	乳幼児や保護者に関する個人情報適切に取り扱っているか	A	個人情報の取り扱いは、職員にも周知し、重要書類についても厳重に管理している。 表簿は各担当者が責任を持って管理し、必要に応じて作成処理を行っている。	
	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	A		
	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか	B		

項目	評価の内容	評価	意見・改善策	
施設・設備	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか	A	安全計画に基づき、毎月、園内外の点検を行い、危険を指摘された場所は随時、確認、改善、修理を徹底した。	
	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか	A		
	不審者等に対応する周到的配慮を行っているか	B		
出納・経理	各種会計を適正かつ適切に処理しているか	B	会計事務を委託し、毎月適切に処理している。保育料等現金での納入については速やかに銀行に入金している。請求書等は、管理職2名でチェックを行っている。	
開かれた保育園づくり	地域との交流	日常的に情報を交換し、それを交流活動に活かしているか	A	小学校と連携を取れるよう、地域関係者チャネルすぐーるに登録し、小学校のおたよりを拝見し、園からもえんだよりを送り、共有を図った。また、年長児が小学校やミニ児を体験する機会を作った。
		乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか	B	
	保護者支援	地域の子育てセンターとして、保育室等を開放しているか	B	子育て支援を行っているが、申し込みが少ないのが現状である。見学に来られた親子に声をかけたり、地域にも発信していく等して気軽に園を訪れる工夫をしていきたい。
		職員による育児に関わる「子育て相談」は充実しているか	A	
	情報の発信	園だより、クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか	A	えんだより、クラスだより、きつずノートを通して園での子どもの様子をお伝えし、園からの保健、安全の情報を届けている。
		行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか	B	
	外部評価	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	B	行事後にはアンケートを実施し、保護者の意見を知り、次に活かすよう心掛けている。